

# おすすめ! 新商品

Industrial & General Purpose

Consumer & Home Appliance

Automotive

PC/Smart devices



ROHM SEMICONDUCTOR

## 微発光用途に最適化した2mA低電流駆動のLEDシリーズ登場!

# 1608サイズ Low Current チップLED

### CSL1901シリーズ

#### ・微発光用途での明るさ、色味のばらつき低減

2mAでの光度保証により光度ばらつきを半減

2mAでのドミナント波長測定で波長シフト、色味ばらつきを低減

#### ・省エネ高効率発光のAlGaInP系素子でラインアップ

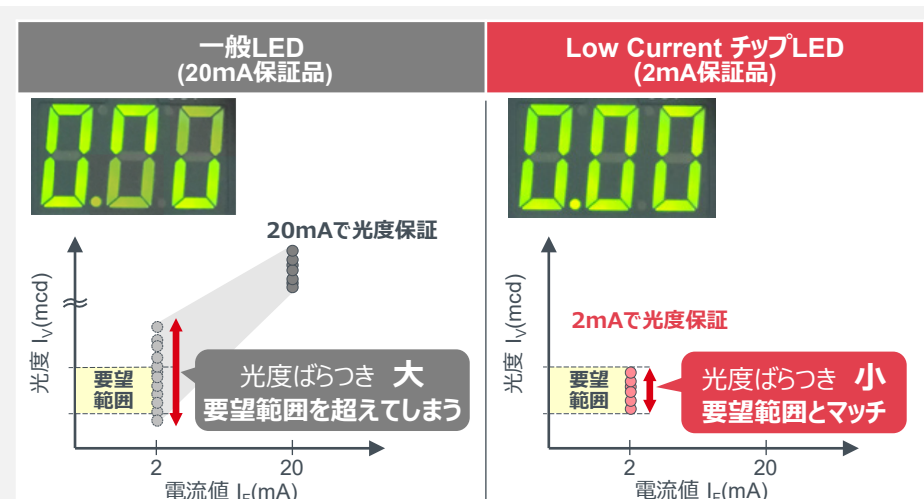
2mAで拡散板を通して十分な明るさで発光

#### ・ディスプレイ表示に適した、5色をラインアップ展開

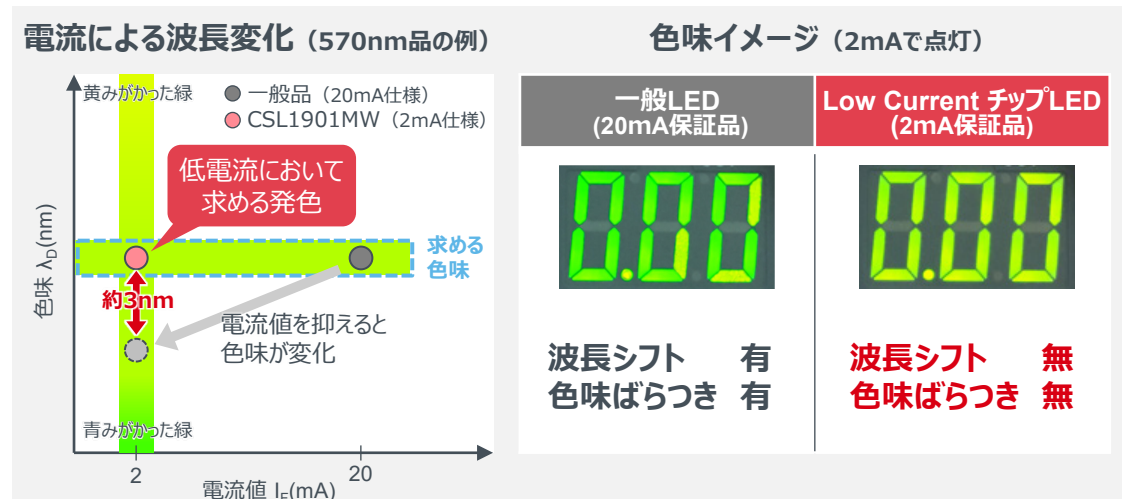


#### ■ 2mA光度保証で明るさばらつき半減

#### ■ ドミナント波長2mA測定で波長シフトと色味ばらつきを低減



低電流点灯での明るさ品位を確実に保証



低電流点灯での色味問題を解消

## ■ 低電流域での点灯が必要なアプリケーション例（産業機器）

・温度調整器

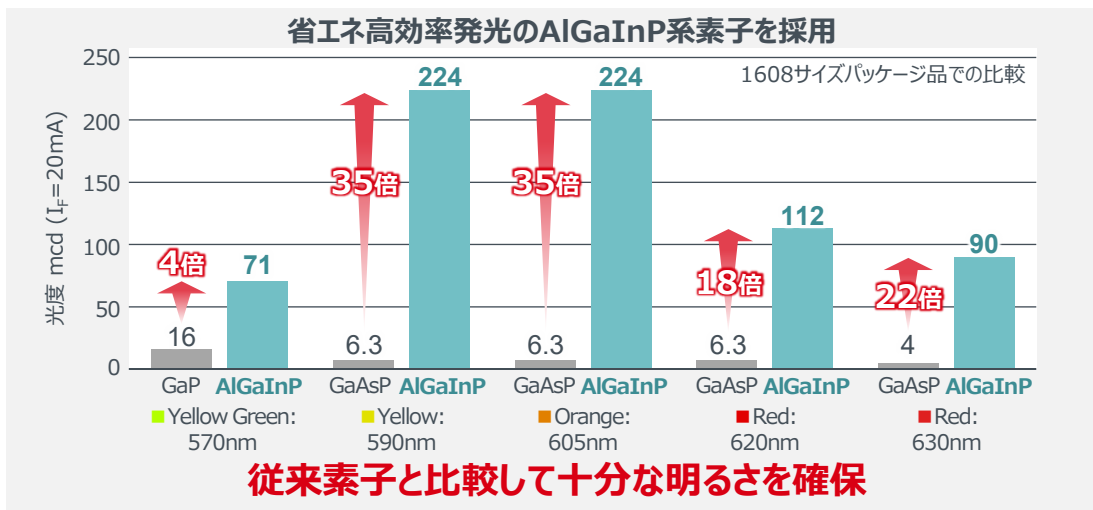
レベルメータ  
数字表示  
チャンネル表示  
スイッチ部表示

・PLC  
(Programmable Logic Controller)

低電流域でのLED省エネ点灯に最適

・発光部が明るすぎない  
・とりのり発光部へ光がもれない

## ■ LEDデバイスの光度UP



## ■ ラインアップ

発光色	品名	絶対最大定格 (T <sub>a</sub> = 25°C)						電気的・光学的特性 (T <sub>a</sub> = 25°C)									パッケージ (mm)
		許容損失 P <sub>D</sub> (mW)	順方向電流 I <sub>F</sub> (mA)	ピーク順方向電流 I <sub>FP</sub> (mA)	逆方向電圧 V <sub>R</sub> (V)	動作温度 Topr (°C)	保存温度 Tstg (°C)	順方向電圧 V <sub>F</sub> Typ (V)	I <sub>F</sub> (mA)	逆方向電流 I <sub>R</sub> Max (μA)	V <sub>R</sub> (V)	発光波長 λ <sub>D</sub> Typ (nm)	I <sub>F</sub> (mA)	光度 I <sub>V</sub> Min (mcd)	Max (mcd)	I <sub>F</sub> (mA)	
Red	<b>New</b> CSL1901VW	44	20	100*	5	-40 to +85	-40 to +100	1.8	2	10	5	630	2	1.6	6.3	2	1.6×0.8 (t=0.55)
Red	<b>New</b> CSL1901UW													2.5	10.0		
Orange	<b>New</b> CSL1901DW													6.3	25.0		
Yellow	<b>New</b> CSL1901YW													6.3	25.0		
Yellow Green	<b>New</b> CSL1901MW													1.0	4.0		

\* Duty 1/10, 1kHz

アイコンクリックでロームホームページ内、製品紹介ページへ、  
アイコンクリックでロームホームページ内、製品データシートへリンクします。



**ローム株式会社**

〒615-8585 京都市右京区西院満岡町21

www.rohm.co.jp

本資料に記載されている内容は製品のご紹介資料です。ご使用にあたりましては、別途仕様書を必ずご請求のうえ、ご確認ください。本資料に記載されております情報は、正確を期すため慎重に作成したのですが、万が一、当該情報の誤り・誤植に起因する損害がお客様に生じた場合においても、ロームはその責任を負うものではありません。本資料に記載されております技術情報は、製品の代表的動作および応用回路例などを示したものであり、ロームまたは他社の知的財産権その他のあらゆる権利について明示的にも黙示的にも、その実施または利用を許諾するものではありません。上記技術情報の使用に起因して紛争が発生した場合、ロームはその責任を負うものではありません。本資料に記載されております製品および技術のうち「外国為替及び外国貿易法」に該当する製品または技術を輸出する場合、または国外に提供する場合には、同法に基づく許可が必要です。

ローム商品のご用命は

本資料の記載内容は 2022 年 8 月 1 日現在のものです。